

なんぐん地域ケア研究会

南宇和郡医師会主催 H8～



目 的

この会は、南宇和の住民が「共に生きる街なんぐん」を目指し、話し合い・考え・活動・発信することにより、自助、公助、共助が協力し、より良い街づくりに貢献することを目的とする。

テーマ

認知症ケア
介護全般
家族支援
医療
子供の見守り
障害者福祉
まちづくり
など

定例会・大会

95回

なんぐんのネットワークの特徴

- 一地域、一保健所、一精神科病院という密な連携と、それを強力に支援して下さる地域住民で立ち上がった精神障害者を支援するネットワークを基盤として、障害の有無にかかわらず、障害種別を問わず共に街づくりを行うネットワークへ。
- 子供から高齢者まで、男性も女性も、ふつうの住民の参画。
- 専門職も一地域住民としての参画を心がけている。
- 多様な組織形態(官～官民一体～民)、多様な切り口の組織同士が「共に生きる街なんぐんへ」という共通の目標に向かって緩やかなネットワークを形成している。
- 既存の団体との協働(ライオンズ、婦人会など)
- 強い顔の見えるつながり～2代3代に。幅広い年齢層。
- 他地域とのつながりを大切にしてきた。

ふつうの住民:それぞれの分野とは本来関わりを持たない地域住民の方々。障害者福祉をはじめそれぞれの分野が地域に根付くために不可欠な存在だと考えている。